



●今月の主な内容

- 大塚市長就任あいさつ…………… 2
- 秋の叙勲・褒章、大臣表彰…………… 3
- 平成26年度予算上半期の執行状況…………… 4～5
- 克雪 みんなのマナーと協力が必要です…………… 6～7
- おぢや この1年のできごと…………… 8～9
- お知らせ・健診日程…………… 14～18

ぶっちぎりの優勝

小千谷中学校男子駅伝チーム

小千谷中学校男子駅伝チームが県大会で2年連続の優勝を果たし、全国大会へ出場します。(詳細は12ページ)

大塚市長 就任あいさつ



△記者会見で抱負を語る大塚市長（12月1日）

プロフィール

- 生年月日／昭和26年3月30日
- 現住所／小千谷市若葉2丁目
- 最終学歴／新潟県立小千谷高等学校 普通科
- 主な略歴／
 - 昭和44年 7月 小千谷市奉職
 - 平成15年 4月 小千谷市商工観光課長
 - 平成18年12月 小千谷市副市長（1期目）
 - 平成22年12月 小千谷市副市長（2期目）
 - 平成26年 9月 小千谷市副市長退任
 - 平成26年11月 小千谷市長就任
- 好きな言葉／
言葉の前に心あり 言葉のあとに行いあり
- 趣味・特技／
バレーボール、ウォーキング、読書



△初登庁で花束を受け取る大塚市長（12月1日）

愛する小千谷市のために
より元気なまちを目指して

去る11月9日に告示された小千谷市長選挙におきまして、当選することができました。そして、11月29日に第18代目の小千谷市長に就任いたしました。市長に就任するにあたり、多くの市民の皆様から温かい激励をいただき、誠にありがとうございました。

課せられた使命の大きさと責任の重さを痛感し、身が引き締まる思いと共に、心から愛する小千谷市のために全身全霊を傾けて職務に励む覚悟であります。

今年、中越震災から10年という節目の年を迎えています。先の復興検証におきましても復興したと感ずる人の割合が相当高い数字を示しておりました。このことは、小千谷市における復旧・復興がほぼ成し遂げられたと言えるものと思えます。この間、市民の皆様はもとより、市にとっても幾多の困難がありました。お互いが力を合わせて懸命に乗り越えてきたことに市民の皆様、そして、谷井前市長をはじめとする諸先輩方に敬意と感謝を申し上げます。

さて、小千谷市には市民が知恵を出し合いつくり上げた市民憲章である『市民の願い』が制定されております。

『市民の願い』がかなうことを目標として、誠心誠意精進してまいります。

私のまちづくりに対する基本的な考え方

は、「持続するまち」をキーワードに地域のあらゆる力を結集し、より元気なまちを目指すこととあります。具体的には次の5項目をまちづくりの道標として、様々な施策を行ってまいります。

- ①安全で安心して暮らせるまち
- ②育みと学びを大切にすまち
- ③にぎわいと活気に満ちたまち
- ④信頼のコミュニティがあるまち
- ⑤たゆまぬ改革を進めるまち

とりわけ、皆様に訴えてまいりました『人口減少問題対策』『地域の元気づくり』『産業の振興による雇用の安定』については、より力を入れていきたいと考えております。

そのために、精一杯汗をかき、行政だけでなく、市民や企業の皆様と知恵を出し合い行動することで、市民の皆様が望む小千谷市をつくってまいります。と考えております。公平で公正な行政運営を基本としつつ、物事には誠実に真摯に取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご支援、そして、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。市長就任のあいさつといたします。

大塚 昇一

秋の叙勲

瑞宝単光章

金子 正男さん

(五辺)



金子正男さんは、昭和52年1月から平成23年3月までの34年間にわたり、消防団活動に貢献された功績が認められ、瑞宝単光章を受章されました。

中越大震災発災時には、消防団副団長であり、指揮本部長補佐として活動されました。その後、平成19年4月からは団長となり、震災からの復興に努められました。
金子さんは消防団活動を振り返り、「消防団は『人生の訓練場』で、34年間いろいろなことを教えていただいた。また、市内全域の方々と対等の立場で話すことができ、お金には変えられない経験ができた」と話してくださいました。

瑞宝単光章

川井 明さん

(遡入)



川井明さんは、昭和55年12月から平成22年11月までの30年間にわたって民生委員児童委員を務められた功績が認められ、瑞宝単光章を受章されました。

この間、平成10年12月から平成16年11月までの6年間にわたり小千谷市民生委員児童委員協議会の副会長を、平成16年12月から平成19年11月までの3年間は同協議会の会長を務められ、社会福祉の向上に貢献されました。平成23年1月には厚生労働大臣表彰を受賞されました。
今回の受賞にあたり、「地域の方々や先輩のみなさんに支えてもらったおかげで30年間続けることができた」とおっしゃっています。

秋の褒章

紅綬褒章

山口 静子さん

(一之町三区)



山口静子さんは、人命救助に尽力されたことが認められ、紅綬褒章を受章されました。

山口さんは、平成26年2月、列車通過のため警報器が鳴り遮断機が下りている状況の中、踏切内で動けなくなっていた70代男性を救出されました。
平成26年5月には、警察庁長官から感謝状が贈呈されました。当時の様子について、「まさか自分がそういう場面に遭遇するとは思っていませんが、『危ない!』と思った瞬間に、頭で考えるより先に体が動いていた」と語られ、「男性の方が大事に至らなかつたことがなによりです」とおっしゃっていました。

厚生労働大臣表彰

本田 剛さん

(平沢1)



本田剛さんは、認定職業訓練の振興・育成に貢献された功績が認められ、厚生労働大臣表彰を受賞されました。

本田さんは、平成13年4月に小千谷市職業訓練協会の会長、同市職業訓練校の校長に就任され、指導員を統率し訓練の充実に努めるとともに、訓練生の確保、訓練協会運営の安定化に尽力されています。平成24年11月には新潟県知事表彰を受賞されました。
今回の受賞にあたり、「一人でもらった賞ではなく、関係者のみなさんの協力があつたからこそ受賞することができた」とおっしゃっていました。

法務大臣感謝状

大塚 モトさん

(土川2)



大塚モトさんは、長年にわたり更生保護活動に尽力された功績が認められ、法務大臣から感謝状が贈呈されました。

大塚さんは、小千谷魚沼地区更生保護女性会の会員として40年程前から活動しており、現在は同会役員を務められています。活動はボランティアとして行われ、少年院や市内の幼稚園・保育園の訪問のほか、バザーを開催し、得た収益を更生保護事業に寄附されています。
大塚さんは、「地道に活動を続けています。更生保護活動は、あまり知られていないので、この機会におおぜいの人に知ってもらいたい」とおっしゃっていました。

平成26年度予算

上半期の 執行状況

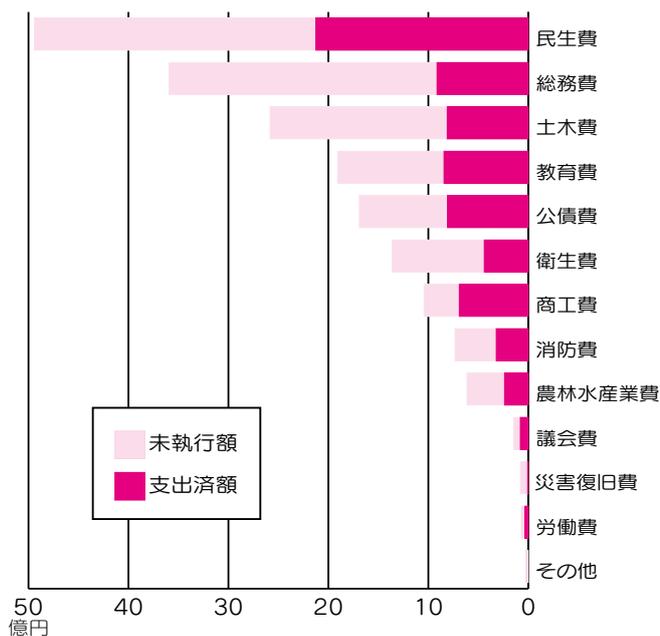
市の平成26年度予算の上半期（4月～9月）の執行状況についてお知らせします。

予算についてわからないことや質問などがありましたら、気軽にお尋ねください。

■問い合わせ／企画政策課財政係 ☎83-3507

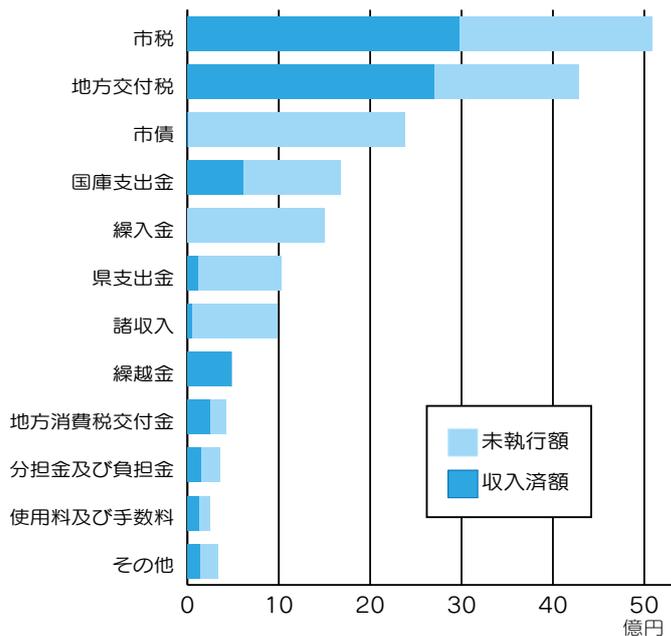
歳出

一般会計歳出予算執行状況グラフ



歳入

一般会計歳入予算執行状況グラフ



一般会計歳出予算執行状況（繰越事業分を含む）

区分	予算額	支出済額	執行率
民生費	49億4,042万円	21億2,222万円	43.0%
総務費	35億9,097万円	9億1,276万円	25.4%
土木費	25億8,235万円	8億1,071万円	31.4%
教育費	19億735万円	8億4,302万円	44.2%
公債費	16億9,064万円	8億719万円	47.7%
衛生費	13億6,248万円	4億4,021万円	32.3%
商工費	10億4,210万円	6億8,990万円	66.2%
消防費	7億3,379万円	3億2,038万円	43.7%
農林水産業費	6億1,338万円	2億3,734万円	38.7%
議会費	1億4,665万円	7,947万円	54.2%
災害復旧費	7,899万円	631万円	8.0%
労働費	6,975万円	3,031万円	43.5%
その他	2,164万円	0円	0.0%
歳出合計	187億8,051万円	72億9,982万円	38.9%

一般会計歳入予算執行状況（繰越事業分を含む）

区分	予算額	収入済額	執行率
市税	50億8,302万円	29億7,082万円	58.4%
地方交付税	42億8,248万円	27億2万円	63.0%
市債	23億8,010万円	0円	0.0%
国庫支出金	16億7,589万円	6億622万円	36.2%
繰入金	14億9,673万円	0円	0.0%
県支出金	10億2,758万円	1億1,302万円	11.0%
諸収入	9億8,668万円	4,910万円	5.0%
繰越金	4億7,991万円	4億7,991万円	100.0%
地方消費税交付金	4億2,580万円	2億5,293万円	59.4%
分担金及び負担金	3億6,041万円	1億5,200万円	42.2%
使用料及び手数料	2億4,907万円	1億2,595万円	50.6%
その他	3億3,284万円	1億4,074万円	42.3%
歳入合計	187億8,051万円	75億9,071万円	40.4%

予算の執行状況

一般会計予算は、当初178億9000万円、その後3億1299万円を増額補正し、平成25年度からの繰越事業費5億7752万円と合わせて、9月末で187億8051万円となっています。

主な繰越事業

▽庁舎耐震改修事業：2億9294万円
 補助金：………1億2528万円

歳入予算は、全体で75億9071万円が収入され、予算に対する執行率は40.4%となっています。そのうち市税の収入は29億7082万円で、執行率は58.4%となっています。歳出予算は、全体で72億9982万円が支出され、予算に対する執行率は38.9%となっています。科目ごとの予算額や執行額、市債と一時借入金の高、特別会計、企業会計の予算執行状況は下の表をご覧ください。

補正予算に計上した主な事業

▽小学校屋内運動場天井等落下防止対策事業：………5950万円
 ……
 ……3500万円
 ……
 ……3000万円
 ……
 ……2000万円

特別会計予算執行状況（繰越事業なし）

特別会計名	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険特別会計	42億2,688万円	16億9,916万円	40.2%	15億8,947万円	37.6%
介護保険特別会計	39億9,691万円	18億4,023万円	46.0%	15億1,461万円	37.9%
後期高齢者医療特別会計	7億 580万円	3億1,893万円	45.2%	3億 302万円	42.9%
工業団地事業特別会計	62万円	52万円	83.9%	4万円	6.5%

市債と一時借入金の高

会計名	市債残高
一般会計	152億9,533万円

※一時借入金：借入実績なし



企業会計予算執行状況（繰越事業分を含む）

区分	収入予算額	収入済額	執行率	支出予算額	支出済額	執行率	企業債残高
ガス事業	16億9,333万円	6億5,671万円	38.8%	21億6,641万円	6億7,018万円	30.9%	3億8,580万円
水道事業	10億8,305万円	3億6,975万円	34.1%	14億9,218万円	3億 494万円	20.4%	22億6,208万円
工業用水道事業	2億9,931万円	1億1,788万円	39.4%	3億6,984万円	9,432万円	25.5%	4億9,752万円
下水道事業	23億1,672万円	8億9,272万円	38.5%	27億7,374万円	8億3,871万円	30.2%	133億9,876万円
合計	53億9,241万円	20億3,706万円	37.8%	68億 217万円	19億 815万円	28.1%	165億4,416万円

用語解説

〔歳入〕

地方交付税
 地方公共団体が一定水準のサービスを提供するために国から交付されるお金で、その使い道は、地方公共団体が独自に決められるもの。

市債

事業を行うために必要なお金を借り入れるもの。

国庫支出金・県支出金

国や県から交付されるお金で、使い道が決められているもの。

繰入金

事業を行うために必要なお金を、基金などから繰り入れて一般会計の財源とするもの。

繰越金

前年度の決算で出た黒字や、前年度の決算においてあらかじめ使い道が決まっているお金。

地方消費税交付金

みなさんが支払った消費税のうち、一定の基準で地方公共団体に交付されるお金。

分担金及び負担金

特定の事業に使用する経費を受益者から徴収するもの。

使用料及び手数料

特定のサービスに係る経費を受益者から徴収するもの。

〔歳出〕

公債費

市債の元金の返済や利子の支払い。



克雪

みんなのマナーと協力が必要です

雪国小千谷に住む私たちの生活は、雪とは切っても切れないもので、昔からお互いに協力して雪を克服してきた歴史があります。除雪ルールとマナーを守り、地域ぐるみで事故のない除雪に取り組みましょう。

今冬の除雪体制が整いました

今冬の道路除雪計画では、国道、県道、市道を合わせて413.5kmを除雪します。このうち、市道除雪延長は255.6kmで、業者委託による機械除雪が145.1km、消雪パイプなどによる除雪が110.5kmとなっています。これは、小千谷市が管理する道路の54.1%を除雪することになります。なお、詳細な除雪計画書は地区別の除雪説明会において町内会長へ配布しています。

● 出動は降雪10cm

除雪車は、おおむね10cmの降雪で出動します。市道は、除雪計画の中で第1種路線と第2種路線に分けています。第1種路線の除雪は午前4時に出動し、午前7時30分までに終了させるこ

とにしています。しかし、降雪状況や交通渋滞などによっては、終了時刻が遅くなることもあります。

第2種路線は日中に随時除雪します。

● 市道は午後5時まで

交通空間確保も大切ですが、安心・安全な生活も確保しなければなりません。夜間の機械除雪は危険を伴い、除雪中は大きな音が発生します。特別な場合を除き、午後5時以降は翌朝まで除雪を行いませんのでご理解をお願いします。

● 国・県道は24時間体制

国道17号、117号、291号、351号、403号や県道長岡片貝小千谷線、小千谷十日町津南線などの幹線道路は、昼夜を問わず24時間の除雪体制がとられています。



除雪隊結成式（12月1日(月)）



除雪はみなさんのマナーではかどります

● 出入り口の雪処理にご協力を

除雪ドーザで住宅の入口をふさぐことなく除雪することは、技術的に困難です。除雪ドーザが通った後、出入口に残った雪の処理はそれぞれのご家庭で行うようご協力をお願いします。

● 路上駐車していませんか

除雪車は、早朝の暗いうちから出勤します。路上駐車があると作業の妨げになり、通勤・通学の時間までに除雪が終わらないことがあります。

また、雪に埋もれた自動車に除雪車が接触することもあり、とても危険です。路上駐車は、絶対にやめましょう。

● 除雪車に近寄ってはいけません

除雪車は、作業中、バックをすることが多くあります。除雪車の近くはとても危険です。作業中は絶対に近づかず、注意して通行してください。

また、堆雪場など雪が高く積み上がった所では遊ばないようにしましょう。

● 道路に雪を出していませんか

道路上に雪を出すことは禁止されています。敷地内の雪処理は各自で適切に処理をしてください。

消雪パイプのある道路であっても、

雪を出すと交通事故の原因になりますので道路上に雪を出さないでください。

● 重要物件には赤い旗などの目印を

道路沿いの消火栓などの重要物件や塀などは、雪に埋もれると除雪作業中に破損する恐れがあるため、範囲が分かるよう、赤い旗などの目印を付けてください。

また、除雪や雪おろしの際は、これらが埋まらないようご注意ください。

● 木の枝が道路に出ていませんか

樹木が雪の重みで道路に垂れ下がる、枝が折れたり雪が落ちたりして歩行者や車両が通行する際、たいへん危険です。安全のため、道路に出ている樹木は所有者が切ってください。また、冬囲いの材木などが道路上に出ないようにしてください。

消雪パイプは管理が大切

消雪パイプから出ている地下水は限りある資源です。ノズルの調整や砂抜き作業をこまめに行って、節水を心がけましょう。



流雪溝の利用はルールを守って

● 流雪溝の利用は午前9時～午後5時です

流雪溝に流れる水は、地元のみなさんから管理していただきます。町内役員の指示に従って共同作業のルールを守り、決められた時間内に流雪作業を行ってください。また、下流で水があふれるおそれがあるため、家の前の流雪溝に水が流れていても、決められた時間以外は雪を流さないでください。

● ふたの管理をきちんと

投雪口のふたを閉めていないと、人命に関わるような事故が起きるおそれがあります。作業を休む時や作業終了後は、必ずきちんとふたを閉めてください。

● 安全な作業のために

作業中は転落事故防止のため、投雪口の内側の転落防止柵は外さないでください。

● 投雪は適量で

「雪とい」や「除雪機」で直接、流雪溝に雪を入れないでください。流雪溝がつまる原因になります。大きな雪のかたまりは、細かくしてから入れてください。

交差点の見通し確保にもみなさんのご協力を

歩道の除雪を行っている交差点では、車道と歩道の間には雪の壁ができ、見通しが悪くとても危険です。

市で排雪などを実施しますが、早期に安全を確保するため、地域のみなさんからも「スコップでひとかき」などご協力をお願いします。

○ 問い合わせは町内できちんと

降雪時は電話による問い合わせが多くなり、現場での対応が混乱することがあります。すばやく対応できるように、危険性がなく緊急でないものは町内できちんとたうえで町内会長を通じて問い合わせてください。

○ 問い合わせ

▽市道：建設課 ☎ 3514

▽国道17号：国土交通省北陸地方整備局長岡国道事務所小出維持出張所 ☎ 025・792・0839

▽国道17号を除く国道・県道：新潟県小千谷維持管理事務所 ☎ 83

・ 0855



おちや 100年のひまわり

小千谷市市制施行60周年・中越大地震から10年の節目の年となった平成26年も残りわずかとなりました。今年は節目の年にちなんだ、さまざまなイベントが開催されました。また11月には2期8年務められた谷井靖夫市長が退任し、新たに大塚昇一市長が就任しました。
みなさんにとってはどのような一年だったでしょうか。小千谷市のこの一年を振り返ります。

1月

- 12日 消防出初式
- 18日 ジュニアベースボール指導者講習会
- 26日 文化財防災訓練

2月

- 2日 全中スキー大会(群馬県・長野県)に中学生6人が出場(〜5日)
- 6日 中越大地震ネットワークおちやが防災まちづくり大賞総務大臣賞受賞
- 8日 井佐英徳さん(桜町出身)がソチ(ロシア)での第22回オリンピック冬季競技大会のバイアスロン競技に4大会連続で出場(〜13日)
- 8日 真人町「ザ・かまくら」
- 8日 山谷坪野ほんやら洞まつり
- 11日 復興検証市民ワークショップ
- 17日 「小千谷縮・東京五輪戦略会議」設立
- 27日 鮭の稚魚放流

3月

- 1日 おちや風船一揆(〜2日)①
- 9日 東小千谷地区冬季スポーツフェスティバル
- 10日 市制施行60周年記念式典②
- 16日 原子力防災訓練

6月

- 8日 東小千谷健康ウォーク
- 22日 高場山マラソン
- 28日 まちづくり講演会

7月

- 9日 新潟県美術展覧会小千谷展(〜15日)
- 12日 おちや震災ミュージアム「そなえ館」の来館者が5万人を達成
- 13日 二荒さまのお祭り(〜15日)
- 13日 小千谷・杉並交流コンサート
- 20日 グランツール南2014
- 27日 新潟県消防大会

8月

- 4日 非核平和推進事業で中学生代表5人を広島に派遣(〜6日)
- 19日 全中陸上大会(香川県)の陸上10mハードルに中学生1人が出場
- 22日 おちやまつり(〜24日)
- 23日 おちや☆うき☆うき☆うき☆うき☆まつり
- 24日 五辺大名行列⑧

9月

- 8日 片貝まつり(〜10日)
- 18日 被爆体験記朗読会
- 18日 人権・男女共同参画講演会
- 26日 シルバー人材センター30周年記念式典
- 27日 西脇順三郎生誕120年記念講演会⑨
- 27日 西脇順三郎特別展(〜10月5日)
- 28日 山本山まつり
- 4日 ガス水道フェア2014
- 4日 はつらつまマさんバレーボールin小千谷(〜5日)





⑥



⑤



④

6月

- 1日 小千谷新能⑦
- 1日 皇后両陛下がそなえ館を訪問⑥
- 1日 全国植樹祭のため来県された天皇

5月

- 3日 成人式
- 3日 牛の角突き開幕
- 3日 おぢやクラインガルテンふれあいの里開村式
- 5日 船岡公園まつり
- 11日 市制施行記念市民駅伝競走大会
- 16日 小千谷市文化講演会
- 18日 震災復興市民植樹祭④
- 31日 井佐英徳さんに小千谷市スポーツ功労賞を授与⑤

4月

- 29日 信濃川河岸段丘ウォーク
- 25日 平成26年度町内会長会議
- 21日 市民と市長の懇談会が真人北部地区からスタート（～5月29日、全9会場）
- 13日 おぢや桜まつり
- 10日 市立総合支援学校開校式・入学式③
- 10日 元衆議院議員・元小千谷市長の星野行男さん逝去
- 4日 FM新潟の「おぢやファンファン CHANNEL」放送開始
- 10日 元衆議院議員・元小千谷市長の星野行男さん逝去

3月

- 29日 全国小学生ソフトテニス大会（千葉県）に小学生2人が出場（～31日）
- 27日 FM新潟の「こいこいおぢやプログラム」終了
- 26日 全中ソフトテニス大会（三重県）に中学生2人が出場（～28日）
- 24日 魚沼神社太神樂が市文化財に指定

12月

- 1日 除雪隊結成式
- 1日 大塚昇一市長初登庁⑩

11月

- 30日 ふるさとおぢや検定
- 29日 大塚昇一市長就任
- 28日 谷井靖夫市長退任
- 22日 公式戦小千谷市大会（～23日）
- 17日 バスケットボール女子日本リーグ
- 13日 無投票で当選（11月9日告示）
- 13日 小千谷市長選挙で大塚昇一さんが統一候補で当選
- 7日 谷中中学校男子チームが優勝
- 3日 わかちもち収穫祭
- 2日 小千谷市民駅伝大会
- 1日 新潟県錦鯉品評会（～2日）

10月

- 31日 第五次総合計画の策定を諮問
- 23日 市展・総合文化展（～11月3日）
- 23日 錦鯉を市の魚に制定
- 23日 10月23日を「中越大震災の日」に制定
- 18日 吉谷小学校創立140周年記念式典
- 18日 中越大震災10周年式典⑪
- 18日 小千谷復興感謝祭おぢや元気フェスタ（～19日）⑩
- 17日 小千谷トリム・ウォーキング大会
- 13日 中越大震災ネットワークおぢや市民公開プログラム
- 12日 池ヶ原クロスカントリー大会
- 12日 伝統芸能まつり・巫女翁サミット
- 12日 おぢや健康福祉まつり
- 11日 ホットプラザ祭（～12日）



⑫



⑪



⑩

ふるさと納税とは

応援したい自治体へ寄附することで、「ふるさと」に貢献したいという思いを実現するための制度です。

寄附をすると、寄附金のうち2000円を超える部分について、確定申告などにより所得税や住民税が一定限度まで控除されます。

小千谷市では、みなさんからの寄附金を「夢の架け橋基金」として積み立てて、大切に活用させていただきます。

お正月や冬休み期間中に市内に帰省される親戚の方や友人・知人に、小千谷市を応援していただける制度として「ふるさと納税」のPRをお願いします。

さまざまな事業に活用しています

▽総合体育館幼児プレイルーム改修

▽「ふるさとに輝く小千谷の先人たち」冊子製作

▽ジュニアサッカー教室

▽白山運動公園児童遊園施設更新



全国の寄附者の方からのメッセージ

故郷を離れて50年。中越地震を克服し、先の東日本大震災では全国に先駆けて南相馬の人たちを受け入れた小千谷の人々。異郷に住む私たちまでもが心温まり、感謝の気持ちで一杯です。

市の発展と交流ができる素敵なまらづくりの応援をします。生まれ育った環境なので恩返しです。

いつか訪れたいと思っています。頑張ってください。

花火や、錦鯉発祥の地、その他小千谷の伝統を大切に、市民が過ごしやすい町にしてください。

市外にお住まいの方への ふるさと納税PRにご協力ください

■問い合わせ／

▷ふるさと納税について：企画政策課企画経営係 ☎83-3507 FAX83-2789

▷住民税について：税務課市民税係 ☎83-3508 FAX83-4160

お礼の品をお贈りします

1万円以上の寄附をいただいた方には、小千谷市にちなんだお礼の品をお贈りします。



△魚沼産コシヒカリ (2kg)



△小千谷そば・コシヒカリセット



▷清酒 越の初梅吟醸酒越淡麗 (720ml)



△あられ職人詰め合わせ (4種×2セット)



△そばつゆセット (6人前)



▷清酒 越の寒中梅金ラベル (720ml)

寄附の手続きや詳しい内容は市ホームページ <http://www.city.ojiya.nigata.jp/> または、市役所・支所・各連絡所に備え付けのパンフレットをご覧ください。

いきいき3B

会員数：10人 会費：2,500円/月
問い合わせ：斎藤 ☎82-5604



おじやまします

サークル訪問

毎月10日号で、市内で活動しているさまざまな団体・サークルなどをご紹介します。

「いきいき3B」のみなさんからお話を伺いました。

— 3B体操とはどのような体操ですか

3B体操とは、ボール、ベル、ベルターと呼ばれる用具を使用しながら、音楽に合わせて行う全国組織の健康体操です。

— 主な活動を教えてください

月に3回、総合体育館の軽運動場でみんなで体操をしています。また、地域のイベントで発表したり、体験していただいています。

— 3B体操の魅力はなんですか

— 3B体操をやっているよかったです。これは何ですか

体操をすることで、日常の体の動きが楽になりました。いつまでも健康に過ごすための体づくりにもなっています。また、仲間づくりにもなり、みんなで和気あいあいとやっています。

○訪問後の一言

音楽に合わせて体操やストレッチをしたあとは、体が軽くなり、頭もすっきりしました。改めて、体を動かすことの大切さを実感しました。

▷先生のわかりやすい指導で誰でもすぐ体操できます。



◁右からベル、ボール、ベルター

作ってみてね！この料理

和風ミルクくずもち

<材料> (4人分)

くず粉	80g
砂糖	40g
牛乳	400cc
A { うぐいすきな粉	大さじ1と1/2
抹茶	小さじ1
砂糖	小さじ2



カルシウムたっぷりのおやつです。乳製品は小魚や海草、野菜に比べてカルシウムの吸収率が高く約40%です。骨粗鬆症の予防に手作りおやつをお試ください。くず粉は劣化が早いので早めに食べましょう。

<作り方>

- 1 ボウルにくず粉と砂糖、牛乳を入れてよく混ぜてこす。
- 2 小鍋に1を入れて火にかけ、木べらで混ぜながら加熱する。固まりかけてきたら弱火にし、粉っぽさがなくなり粘りが出るまで練る。
- 3 濡らした型に2を流しラップをかけて冷やす。固まったら濡らした包丁で食べやすい大きさに切り、全面に材料Aをまぶす。

<栄養価> (1人分)

▷エネルギー197kcal▷たんぱく質4.5g▷脂質4.5g▷カルシウム129mg▷塩分0.1g

<調理>

小千谷市食生活改善推進委員

<問い合わせ>

健康センター保健係 ☎83-3640

小千谷中学校男子駅伝チーム 2年連続全国大会出場

11月7日(金)に、長岡市国宮越後丘陵公園特設コースで開催された第24回新潟県中学校駅伝競走大会で、小千谷中学校男子駅伝チームが優勝し、全国大会への出場を決めました。

主将の宮崎遼周さんは、「新潟県の男子チームとして初の入賞を果たし、歴史に名前を残したい」と意気込みを語ってくれました。全国大会は12月14日(日)、山口県で開催されます。



後列左から郷翔一朗さん(3年)、小柳周也さん(3年)、星駿之介さん(3年)、丸山天雷さん(3年)、宮崎遼周さん(3年)

前列左から田中圭人さん(3年)、上村祐輔さん(2年)、柳田大翔さん(2年)、佐藤広夢さん(3年)

11/12

「市の魚」の魅力を堪能

農林水産祭参加第54回新潟県錦鯉品評会が総合体育館「コミュニティプラザ」で開催されました。2日間とも、時折雨が降るあいにくの天候でしたが、市の魚にも制定された「泳ぐ宝石」を一目見ようと、錦鯉愛好家や親子連れなどおおぜいの方が来場されました。また1日には、新潟おさかな大使に任命されている「さかなクン」のトークショーが行われ、会場を盛り上げてくれました。



11/1

初代王者を目指して

南小・中学校発着のクロスカントリースキーコースを走る第1回小千谷市民駅伝大会が開催されました。

当日は5つの種目に約250人が出場し、秋晴れの中、田園コースを駆け抜けました。

沿道にはおおぜいの方が応援にかけつけ、選手たちに声援を送っていました。



有料広告掲載欄です

家をつくりつづけて59年
今後ともよろしくお申しあげます

丸山工務店

代表取締役 丸山 智義

小千谷本社 TEL 82-3242 FAX 82-0580
川口支店 TEL 89-3038 FAX 89-3379
E-mail:maruko-kawaguchi@herb.ocn.ne.jp
http://www2.ocn.ne.jp/~maruko/

中心街に位置するホテル

朝食バイキング ¥540
レストラン 梓(2F)
(AM7:00~9:00)
どなた様もお気軽に
団体様要予約

ビジネスホテル ニュープラザ

正面 茶畑川より夜景

小千谷市城内1-2-35 (サンプラザ前)
ご予約は TEL(0258) 82-1185
FAX(0258) 83-0156

11 / 2

勢子の妙技に歓声

小栗山の小千谷闘牛場で牛の角突き千秋楽が開催されました。今年最後の角突きを観覧しようとして会場にはおおぜいの観客が訪れました。

勢子が荒ぶる牛を静めようと、巧みに鼻をつかんで見事に押さえ込むと、会場から大きな拍手が送られました。



11 / 3

文化の秋 俳句の魅力に触れる

市民会館で「小千谷市民文芸のつどい」が開催されました。

今回はテレビなどでも活躍されている若手俳人の神野紗希さんから「俳句の魅力」あなたはこの句がお好き？」と題して、講演いただきました。

神野さんは、江戸から現代までの俳句を挙げて、会場みなさんに好きな句を選んでいただき、俳句の魅力について語ってくださいました。



11 / 10

風船に防火の願いをこめて

秋の火災予防運動にあわせて、市内平沢のスーパーで消防フェスティバルが行われました。

つくし幼稚園、西保育園、すみれ保育園の園児たちによる防火パレードや、防火を祈願して風船などが飛ばされました。

これから暖房器具などを使用する機会が増えて、火災が発生しやすい季節になります。火の元には十分注意し、火災予防に努めましょう。



11 / 13

工事の安全を祈願して

平沢地内で、JA新潟厚生連小千谷総合病院の起工式が行われました。

当日は病院や工事関係者など約70人が出席し、工事の無事を祈りました。

JA新潟厚生連小千谷総合病院は、平成28年10月開院予定です。



11 / 22 ~ 23

華麗なプレーに歓声

バスケットボール女子日本リーグ公式戦が総合体育館で開催されました。今回は新潟アルビレックスBBラビッツのホーム開幕戦として行われ、22日(土)は富士通レッドウエーブ、23日(祝)はJX-ENEOSサンフラワーズと対戦しました。

残念ながら2試合ともBBラビッツは勝利を収めることはできませんでしたが、最後まであきらめない全力のプレーに会場からは温かい拍手が送られました。



11 / 30

目指せ！おぢや雑学名人

小千谷についての知識を競う「ふるさとおぢや検定」がサンプラザで開催され、59人が受験しました。参加者は小千谷の歴史や雑学など50問の難問に挑みました。実際に出题された問題を紹介いたします。

●問題「市民憩いの山・山本山の標高は何mでしょうか？」

①112m ②336m ③634m
正解は編集室だよりをご覧ください。



「おぢやのごっつお」食べきりましょう！



12月に入り忘年会、来月は新年会のシーズンになりますが、宴会が終わってみると料理がそのまま残っていてもったいない…というようなことはありませんか？ それらの食べ残されたものは「ごみ」として処分されてしまいます。市ではこのような実情を踏まえ、「おぢやのごっつお食べきり運動」を実施しています。食べ物大切さを再確認するとともに、おいしい「おぢやのごっつお」を食べきりましょう。

家庭でできる取り組み

- ▷ 家にある食材を確認し、必要なものを購入しましょう。
- ▷ 料理の作り過ぎをなくしましょう。

外食時などでの取り組み

- ▷ 食べきれぬ量だけ頼みましょう。
- ▷ 小盛りメニューを利用したり、多すぎる時は量を少なくできるかお店に確認しましょう。
- ▷ 宴会などの際に食べきれないときは、お店の人の了解を得て自己責任で持ち帰ることを検討しましょう。

忘新年会などの幹事さんへお願い

- ▷ 宴会の際に料理を食べる時間を設けるようにしてください。
- ▷ 「残さず食べましょう」の一声をかけてください。

問い合わせ

市民生活課衛生施設係 ☎83-3509

カセットボンベなどの処分に ご注意ください

寒くなり温かい鍋料理を囲んで夕食という機会が増える季節となりました。この季節になると使用済みのカセットボンベがごみとして出されることが多くなります。このカセットボンベはきちんと処分して出さないと大変危険です。また、誤ってほかの種類のごみとして出すとごみ処理工程の中で火災などの原因にもなりかねません。出す前には、次の点に注意して出しましょう。

- 必ず中身を使い切り、屋外で穴をあけてから出しましょう。
- 有害・危険物として透明または半透明の袋に入れ「キケン」と書いて出しましょう。

他のスプレー缶も同じ扱いになりますのでご注意ください。

■ 問い合わせ／市民生活課衛生施設係 ☎83・3509

堆肥化容器を屋内へ！

冬期間、堆肥化容器を屋外に出したままにすると破損の原因になります。屋内などにしまってください。

■ 問い合わせ／市民生活課衛生施設係 ☎83・3509

小千谷駅前郵便局 移転・局名変更のお知らせ

小千谷駅前郵便局は12月15日(月)に移転し、局名を「東小千谷郵便局」と変更します。

なお、12月12日(金)までは平常どおり営業します。

また、ATMコーナーについては、機器の移転のため12月13日(土)はお取り扱いができませんので、ご了承ください。

■ 移転先／小千谷市東栄1-5-9



■ 問い合わせ／小千谷駅前郵便局(東小千谷郵便局) ☎82・4204

公共施設予約システム 変更のお知らせ

平成27年1月7日(水)から公共施設予約システムが新しくなります。これに伴い、システムが利用できない期間があります。

○利用停止期間

平成26年12月29日(月)～
平成27年1月6日(火)

電話での利用照会などについては、各施設窓口までお問い合わせください。

なお、本システムID登録者には、別途案内文書を郵送します。内容を確認のうえ、新システムをご利用ください。

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課スポーツ振興係（総合体育館内）☎83-0077



平成27年度施設利用調整のお知らせ

施設利用の重複を避けるため、事前に利用の調整を行っています。来年度、各施設での大会や発表会、講演会などを計画されている方は次の方法により申し込みください。希望日が重複した場合は日程調整を行います。市の事業も予定されていますので、詳しくはお問い合わせください。

●市民会館大ホール

■対象期間／平成27年5月1日(金)～平成28年3月31日(木)

■申込方法／「大ホール利用調整申請書」に必要事項を記入のうえ、市民会館へ提出してください(ファックス可)。申請書は市民会館にあるほか、ホームページ<http://www.city.yjya.nigata.jp/>からもダウンロードできます。

■申込期限／平成27年1月23日(金)

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課公民館係(市民会館内) ☎82・9111
FAX 82・9112

●体育施設

■対象期間／平成27年4月1日(水)～平成28年3月31日(木)

■対象施設／▽総合体育館▽白山運動公園▽グリーンヒル白山▽信濃川河川公園▽千谷運動公園▽片貝スポーツ広場野球場▽東小千谷体育センター

■申込方法／「利用調整申請書」に必要事項を記入のうえ、総合体育館へ提出してください(ファックス可)。申請書は総合体育館、片貝総合センターにあるほか、ホームページ<http://www.city.yjya.nigata.jp/>からもダウンロードできます。

■申込期限／平成27年1月23日(金)

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課スポーツ振興係(総合体育館内) ☎83・0077
FAX 83・0078

お得な年間入館券発売中

お子さんやお孫さんとの楽しいひとときに、「錦鯉の里」を利用しませんか？ 購入日から1年間、お得に入館できる年間入館券をぜひご利用ください。

■対象／小千谷市民の方
■料金／1,030円(通常料金：大人510円/回、小中学生310円/回、小学生未満は無料)

錦鯉のオーナーになりませんか？

あなたも、小千谷で生産された優秀な錦鯉のオーナーになりませんか？

■オーナー鯉販売価格／
▷体長約50cmの錦鯉：50,000円
▷体長約40cmの錦鯉：30,000円
※購入後1年以内に病気などにより死んだ場合は、同品種・同価格の錦鯉を無償で補償します。
■オーナー特典／
▷錦鯉の里入館料が、本人とご家族に限り無料
▷入館時に錦鯉のエサを1個サービス

ジャンボ鯉の愛称が決まりました！

錦鯉の里に仲間入りした2尾のジャンボ鯉の愛称を募集したところ、219名の方から投票いただきました。その中から選考により、愛称が決定しました。ぜひ実物に会いに来てください。

愛称
リョウ
「龍」



■品種／松葉黄金
■体長／87cm
■年齢／7歳
■性別／メス

愛称
「ちゃちゃ」



■品種／茶鯉
■体長／93cm
■年齢／8歳
■性別／メス

錦鯉の里からのお知らせ

錦鯉が「市の魚」に制定されました。この機会に地元の「泳ぐ宝石」、世界に誇る錦鯉の魅力に触れてみませんか。

■問い合わせ／錦鯉の里 ☎83・2233

平成26年度中学生の「税についての作文」小学生の「税に関する絵はがきコンクール」

11月11日～17日までの「税を考える週間」にちなみ、市内の中学生から税についての作文と小学生から税に関する絵はがきを募集しました。寄せられた応募作品から、各賞が次のとおり決定しましたのでご紹介します。

中学生「税についての作文」の部

- 新潟県納税貯蓄組合総連合会優秀賞
「私たちの未来と税」 細川美桜（千田中学校3年）
- 小千谷地区納税貯蓄組合連合会長賞
「身近な税金の使い道」 廣井葵生（東小千谷中学校3年）
「税のヒミツ」 大竹夏葵（小千谷中学校1年）
「消費税について」 五十嵐高嶺（片貝中学校3年）
「税金について」 小見山美佳（南中学校3年）
- 小千谷市長賞最優秀賞
「暮らしを支える税金」 小川冬馬（千田中学校3年）
- 小千谷市長賞優秀賞
「税金の大切さ」 大淵元揮（南中学校3年）

小学生「税に関する絵はがきコンクール」の部

- 小千谷税務署長賞
古澤叶多（片貝小学校6年）
 - 一般社団法人小千谷法人会長賞
大淵憂菜（小千谷小学校6年）
 - 一般社団法人小千谷法人会女性部会長賞
江口紫穂（小千谷小学校6年）
 - 一般社団法人小千谷法人会青年部会長賞
鈴木ふう（片貝小学校6年）
 - 一般社団法人小千谷法人会優秀賞
廣井遙（小千谷小学校6年）
荻野麻琳（小千谷小学校6年）
- 問い合わせ／税務課管理収納係 ☎83・3508

平成26年度『NHK海外たすけあい』寄附金にご協力ください

日本赤十字社では、今年も「NHK海外たすけあい」キャンペーンを実施します。世界各地で多発する紛争や自然災害などによる犠牲者の緊急救援や保健衛生、災害対策などの分野における開発協力事業を実施するための寄附金募集のキャンペーンです。小千谷市地区でも受付窓口を設置しますので、みなさんのご協力をお願いします。

- 受付期限／12月25日(木)
- 受付窓口／次の窓口に募金箱を設置しています。
市役所（社会福祉課・市民生活課）、総合体育館、市民会館、サンラックおぢや、片貝総合センター、東山・岩沢・真人・川井各住民センター、ホットプラザ（勤労青少年ホーム）、わんパーク
- ※受領証を希望される場合は、直接、市役所社会福祉課で受付をお願いします。
- 問い合わせ／社会福祉課障がい福祉係 ☎83・3517

工業統計調査にご協力をお願いします

経済産業省では、平成26年12月31日現在で製造業を営む事業所を対象にして「工業統計調査」を実施します。

ご記入いただいた内容については統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確な記入をお願いします。12月下旬、調査員が各事業所を訪問しますので、ご協力をお願いします。

調査内容などは、経済産業省ホームページ（統計）
<http://www.meti.go.jp/statistics/>からもご覧いただけます。

問い合わせ／総務課情報統計係 ☎83・3506

1月

乳幼児の健康診査日程

■問い合わせ／
健康センター保健係
☎83-3640

- ▶会場は健康センターです。発熱や発疹など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日にお越しくください。
- ▶乳幼児健診の実施日には、先着順に番号札を配布します。
- ▶番号札配布開始時間／午前に開催の場合：午前8時30分～、午後開催の場合：正午～

健診名	対象	期日	受付時間	持ち物	その他
4か月児健康診査	平成26年8月生まれ	1月7日(水)	13:00～13:10	母子健康手帳、バスタオル、替え用のオムツ	離乳食講習会を同時に行います。
10か月児健康診査	平成26年2月生まれ	1月8日(木)	13:00～13:10	母子健康手帳、替え用のオムツ	離乳食後期の講習会を同時に行います。
1歳6か月児健康診査	平成25年6月生まれ	1月20日(火)	13:00～13:20	母子健康手帳	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しくください。
2歳児歯科検診	平成24年12月生まれ	1月21日(水)	9:00～9:10	母子健康手帳、お子さんの仕上げみがき用歯ブラシ	幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導を行います。歯をみがいてからお越しくください。
3歳児健康診査	平成23年12月生まれ	1月22日(木)	13:00～13:20	母子健康手帳、目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、採尿した容器	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しくください。

■まちのうごき（11月30日現在）

人口と世帯数 ()内は前月比		気象データ ※			消防本部出動状況		交通事故発生状況					
		26年11月	過去10年の平均		26年 1～11月	25年 1～11月	26年 1～11月	25年 1～11月				
男	18,625人(-3)	出生	25人	平均気温	9.3℃	8.8℃	火災	18件	20件	件数	79件	103件
女	19,017人(-22)	死亡	42人	最高気温	22.5℃	21.2℃		死者	1人	1人		
合計	37,642人(-25)	転入	64人	最低気温	0.2℃	0.2℃	救急	1,388件	1,338件	傷者	99人	134人
世帯数	12,723世帯(+14)	転出	72人	降水量月計	300.0mm	260.8mm						

※気象データは、小千谷市消防本部速報値です。(観測地：元中子)

年末年始の業務案内

市役所・各施設の年末年始の業務は下表のとおりです。ご理解とご協力をお願いします。

 …休業

施設名	日にち	12月						1月				
		26日 (金)	27日 (土)	28日 (日)	29日 (月)	30日 (火)	31日 (水)	1日 (祝)	2日 (金)	3日 (土)	4日 (日)	5日 (月)
市役所 ☎83-3511												
市民生活課窓口 ☎83-3509				※1								
片貝総合センター ☎84-2026 東山住民センター ☎59-2003 岩沢住民センター ☎86-2002 真人住民センター ☎86-3002 川井住民センター ☎89-3155												
住民票交付センター（図書館内） ☎82-2724												
健康センター ☎83-3640												
わんパーク ☎81-7564			※2									
市民会館 ☎82-9111												
図書館 ☎82-2724				※3								
総合体育館 ☎83-0077				※4				※4				
サンプラザ ☎83-4800												
物産売店（サンプラザ内）				※5				※6				
錦鯉の里 ☎83-2233								※6				
楽集館 ☎82-8282												
湯どころちぢみの里 ☎81-1717												

- ※1 12月29日(月)は午前8時30分～正午、住民票（広域交付を除く）、戸籍・印鑑証明書の発行業務のみを行います。
- ※2 遊具の点検を行うため、午後3時に閉館します。
- ※3 年末年始の休館中、返却ポストは利用できません。
- ※4 12月29日(月)・30日(火)、1月2日(金)・3日(土)は、午前9時～午後5時の開館となります。
- ※5 物産売店については、12月29日(月)は午前9時～午後5時の営業となります。
- ※6 1月2日(金)・3日(土)は、午前10時～午後4時の営業となります。

年末年始のごみ収集

年末のごみの収集は12月30日(火)までです。12月31日(水)～1月4日(日)まではごみの収集は行いません。新年のごみの収集は1月5日(月)からです。処理場へごみを直接持ち込むときの受け入れも同じです。受入時間は、平日は午前8時30分～午後4時、土曜日は午前8時30分～11時です。

■問い合わせ／市民生活課衛生施設係 ☎83-3509

図書館特別貸し出し

年末年始休館のため、特別貸し出しを行います。ぜひご利用ください。

- 期間／12月14日(日)～28日(日)
- 貸出期間／3週間
- 貸出冊数／▷図書：冊数制限なし▷新着図書・雑誌：5冊以内▷ビデオ・DVD・紙芝居：2巻以内
- 問い合わせ／図書館 ☎82-2724





小千谷を描く No. 495 山本山の 谷内の池にて

12月近くの小春日の一日、谷内の池に来ました。
まだ初雪を見ないせいか、木々は枯葉を多くつけて水面に影を映していました。
ここは静かですが、こないさの夜は、突然市の緊急告知ラジオやテレビ、おまけに携帯電話までが“大地震、大地震”ドンガラガッタ ガッチャンと鳴りだして、ぶったまげました。
小千谷は幸いでしたが、これからも無事であって欲しいもんだのし。

(絵と文は西脇正久さん)

編集室だより
●東山五人杵搗ぎ餅見学会におじゃました。搗きたてのお餅は、腰と粘りが強く甘みもあり、とてもおいしかったです。困も食べ放題に参加しましたが、一つひとつが大きく食べました。50問中35問以上迎えました。困

●ごたえがあり、4つが限界でした。悔しいので次回は朝食を抜いて挑みたいと思います。困

●13ページの問題の答えは②336mでした。困もおちや検定を受けました。50問中35問以上迎えました。困

上正解で認定証交付でしたが、自己採点したところなんとかクリアできそうではっきりしていません。今年も残りあとわずかとなりました。みなさんよいお年をお迎えください。困

ちぢみの里の利用券が当たる 解答をはきでお送りください。
正解者の中から、抽選で3人にちぢみの里の利用券を贈呈します。市報おちやの感想もあと担当はうれしいですが…

広報クイズ

問題

新たに決まった錦鯉の里の2尾のジャンボ鯉の愛称は何と何でしょう？

- ①「龍」と「ちゃちゃ」
- ②「虎」と「はつ」
- ③「鶴」と「ごう」

(ヒントは15ページ)

■応募先／郵便番号、住所、氏名を明記のうえ、次の宛先までお送りください。〒947-8501 小千谷市役所企画政策課秘書広報係 (住所は記載不要です)

■締切／12月19日(金) (当日消印有効)

11月号の答えは②「錦鯉」でした。抽選の結果、次の方々が当選しました。
岡村優子さん 川上幸四郎さん
西方和子さん

小千谷地域こころのケアセンターは12月19日(金)で閉所します

新潟県精神保健福祉協会小千谷地域こころのケアセンターは、中越大地震被災者への心のケア事業を行うために設立され、震災後の心の健康づくりの啓発普及や健康相談、うつ・自殺予防のための講演会などを行ってきました。

今年で震災10年を迎えるにあたり、12月19日(金)で閉所します。来年2月末までは新潟こころのケアセンターで事業を行います。長い間大変ありがとうございました。

■問い合わせ／健康センター 保健係 ☎83-3640